

番組審議会議事録

日時 令和 8 年 1 月 1 4 日（水） 午後 1 時 3 0 分～

場所 萩テレビ（株）放送センター 2 階会議室

出席者 審議員 7 名 会社側 3 名

議題

[1] 会社からの挨拶

- ・ 近況報告
- ・ 今回の審議番組について説明
審議番組 : 「アフタヌーン 7 7 5」
パーソナリティ ぶるぼんさん

[2] 番組等のご報告

- ・ 番組内容
地域情報をお届けする午後のワイド生番組。
まちの話題や天気予報をお届けするほか、ゲストコーナーでは、
地域で活躍する方や著名人等をお招きしてお話を伺っています。
今回は、令和 7 年 1 月から新しく担当になったぶるぼんさんの
放送を審議。
- ・ ぶるぼんさんプロフィール
ぶるぼんさんは、吉本興業大阪本社に所属する日本のピン芸人。
NSC 大坂校 2 8 期扱い。山口県住みます芸人。山口市出身。
お笑い芸人を目指して大阪に移り、1 4 年間吉本興業大阪本社で
活動後、2019 年から山口県柳井市平郡島の地域おこし協力隊兼住
みます芸人に就任。焼酎用の芋栽培をしながら芸人活動を行っ
た。2022 年に地域おこし協力隊任期満了後、山口県住みます芸
人へ移行し、山口市に在住。R-1 グランプリでは、2020 年と
2024 年の 2 度準々決勝に進出。
白いハットとスーツと言う出で立ちで、「スーパースター」を
演じる芸風。

[3] 番組内容についての審議

次のような意見があった。

- ・ リアクションが大きく、話の掘り下げ方が上手で非常に聞きやすい。
- ・ ながら聞きするには心地よいと思った。

- ・ぶるぼんさん独特の視点と自身の経験から話が広がるので、とても面白かった。
- ・図書館の方ご出演のコーナーでは、本の説明の時の表紙写真の説明がラジオでは分かりずらかった。
- ・お笑い芸人ならもう少し話を盛り上げてほしい。話し方のテンポも遅い。
- ・一人でしゃべる時は、全体的に覇気がなくて暗いと感じた。
- ・トークの間が長いのがとても気になった。無音になる時間が時々あった。
- ・考えながら話をしている感じで伝えたいことが分からない。メインテーマを決めるとよい。
- ・心ここにあらずという感じに聞こえてしまう。
- ・話しの展開があっちに行ったりこちらに行ったりでまとまりがない。全体像のつかみどころがなくて、伝えたいことが伝わってこない。
- ・テーマとかを与えてあげると上手に話せるのかなと感じた。
- ・ゲストが出演される時間は聞きやすくなった。
- ・放送の残り時間の把握ができてなくて、話の途中でぶちっときれる事がある（今回だけではない）。
- ・ながら聞きには良いと思った。
- ・芸人さんでもラジオは難しいのだろうと感じた。
- ・14時からの図書館のゲストが来てからは進行の仕方が少しよかった。
毎月出演されているのでゲストの方が落ち着いて話をされていて感心した。
- ・ポッドキャストで1週間放送が聞けるということはとてもいい取組であると感じた。
- ・前半のしゃべる前のスーっと息をする音が入るのが気になった。
- ・「萩のあるある」の番組でのテーマも事前にもっと調べてトークを展開すると放送に厚みが出ると思った。ずっと同じ事を何回も話されていた。
- ・ぶるぼんさんは親しみやすい人だと思った。
- ・放送の冒頭に色々あって今日の放送をすることになった…という発言があり、何があったのかびっくりした。最初からくらしさんの放送と変わったと言えは済むことなのにと感じた。
- ・ゲストが来てからは落ち着いて放送していた。
- ・芸人さんということで期待していたが思ったより笑えるところがない。
ぶるぼんさんは根が真面目なのだろうと思った
- ・一人しゃべりの時間は何の話か分からない。中身がないと感じた。
- ・佐々並の木エクラブには面白い人がいるとかぶるぼんさん独自の話しや自分の関わっている世界の話をした方が面白いのではと思った。
- ・メールアドレスを言うときだけ早口になっている。もう少し分かりやすく

丁寧に伝えてほしい。

- ・ 以前に聞いた浜崎おたから特番中継での放送時よりはテンションが低いと感じた。
- ・ ひとりで話をする時間帯をどう展開していくかが課題だと感じた。
- ・ 「萩ローカル検討会」は、中身が充実していけば、萩のお宝大発見というような面白い内容にはなるのではないかと思った。
- ・ の佐々並のことを紹介するというリスナーからのリクエストに対しても、佐々並だからこそ紹介できる話はずっとあるはずと思った。今後そういう話をしていたらいいのではないか。
- ・ これまで住んでいた平郡島の話等もしてはどうか。そういう所もあるのだなとリスナーにも伝わり、話しにも広がりが出るのではないかと感じた。
- ・ しっかり下調べをしてから放送をすればもっとよくなると思った。

〔４〕 会社からの回答

- ・ 番組内での「萩ローカル検討会」は会社スタッフが事前に用意したテーマであり、今後は番組でのテーマ設定をしっかり準備して番組に臨んでいただくようお願いしたい。
- ・ これからも市民が聞いて役立つ情報発信及び新しい番組の企画に努めていきたい。

〔５〕 次回開催日など

次回は、令和８年３月２５日(水) １３：３０より開催することとなった。

審議番組は、１月からの新番組「takakoの気ままなおしゃべり」に決まった。